

和寒町農業活性化センターからのお知らせ

—肥料要素「カリ」について—

肥料価格高騰

農作物の生育に必要な肥料栄養素の1つとして「カリ」があります。日本は外国に肥料資源を依存しており、今年に入りロシアによるウクライナ侵攻などの影響で、肥料価格が約2倍に値上がりしました。具体的に「粒状 20kg袋 塩化カリ(KC I)」では、平成30年では1300円でしたが、令和4年は3300円と2.5倍の大幅な値上がりでした。肥料価格が高騰しているなかで、減肥の重要性はより高まっています。

カリ欠乏と過剰による影響

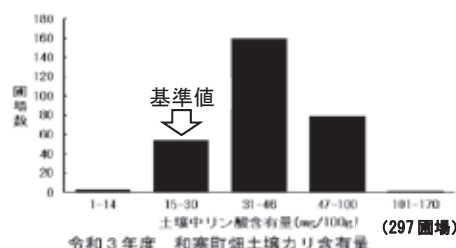
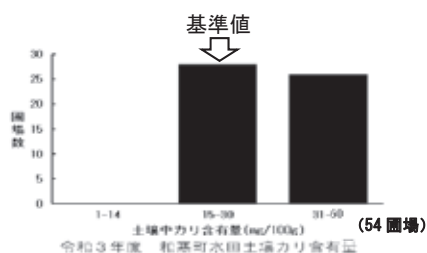
土壌中にカリが過剰に含まれていると、農作物の品質に影響します。例えば、ジャガイモのデンプン価や、テンサイの糖分などの低下が挙げられます。写真1は、トウモロコシの「カリ」欠乏の様子です。葉が黄白色に変化しています。「カリ」欠乏は土壌に「カリ」が十分にある場合でも、水分不足や、土壌中のカルシウムやマグネシウムとのバランスが崩れることで発生します。



写真1
スイートコーンの
カリウム欠乏

和寒町圃場の現状と適正施肥の重要性

令和3年度の当センターが分析した和寒町圃場の土壌では、下図のように水田で48%、畑で81%のカリ過剰が確認されました。



畑に施肥をした「カリ」は土壌の粘土と強く結びついて、蓄積していきます。また農作物にとって「カリ」養分は、「贅沢（ぜいたく）吸収する」と言われ、在れば在るほど吸収するので適正な施肥が重要です。減肥による肥料代の削減や、美味しく品質の高い農作物を育てるために、ぜひ当センターの土壌診断をお役立てください。

※広報9月号の写真「スイートコーンのリン酸欠乏症」と、今月号の「スイートコーンのカリウム欠乏」は、道総研中央農業試験場 小野寺 政行農業環境部長から提供いただきました。

【和寒町農業活性化センター 農業専門支援員 横井 義雄 技師 大村 洸平】

お問合せは 和寒町農業活性化センター (TEL32-2010) まで

全道小学生ソフトテニス大会で3位



入賞した須賀心護さん(後列右から1人目)

和寒ソフトテニス少年団の須賀心護さん（和寒小5年生）が10月23日に苫小牧市で行われた第19回北海道小学生秋季ソフトテニス選手権大会に出場し、3位という素晴らしい成績をおさめられました。惜しくも全国大会への出場とはなりませんが、今後の更なる活躍を期待しています。